

貝聞録

第18回子ども芸能祭

12月8日（土）、文化センター鳳ホールで第18回子ども芸能祭が開催され、多くの観客が詰めかけました。

子ども芸能祭は、郷土伝統芸能の継承をとあして青少年の健全育成を図ることを目的に毎年行われています。

子ども達は日頃練習した三線・箏・太鼓・笛の演奏、琉舞や空手、フラダンスを披露し、観客から大きな拍手が送られました。



防風林の日 植樹大会

11月22日（木）、ゆんた市場となりにて、「防風林の日」関連行事の植樹大会が行われ、村内小中学生やJA職員など関係者約250名が参加しました。「防風林の日」は、台風などの自然災害時に、風や塩害から農作物を守る防風林の重要性を啓発するため、11月の第4木曜日に設定されており、毎年県内市町村の持ち回りで講演会や植樹大会などのイベントが行われています。



村内の農家を代表して、山内昌茂さんは、「台風などの自然災害に対する備えとして防風林は大変重要な役割を果たしています。こういった活動は地域一丸となって取り組みたい。皆さまのご協力よろしく申し上げます。」と挨拶しました。

村内の農家を代表して、山内昌茂さんは、「台風などの自然災害に対する備えとして防風林は大変重要な役割を果たしています。こういった活動は地域一丸となって取り組みたい。皆さまのご協力よろしく申し上げます。」と挨拶しました。

座喜味城跡周辺地区景観まちづくり懇談会

11月20日（火）、座喜味公民館にて座喜味城跡周辺地区景観まちづくり懇談会が開催されました。

読谷村では、美しい自然や歴史文化をまちなみに保全しようと平成21年度から景観条例を制定、村全体の景観づくりを進めています。今回の懇談会では、村のシンボルである座喜味城跡周辺地区がどうあるべきかなどを座喜味区民、役場都市計画課職員参加のもと話し合われました。

懇談会では、「美しい座喜味区になるような雰囲気づくりから始めよう。」「まちづくりへの理解を深めるためにもっと懇談会を開催してほしい。」等の意見があがり、盛り上がりを見せました。

今後も座喜味城跡周辺やヤチムンの里地区でこのような取り組みを進めていきます。ご興味のある方は、役場都市計画課までお問い合わせください。

読谷村役場 2階都市計画課 ☎982-9220

